

★加藤段ボール株式会社 様★

生産性向上支援訓練

方式：オンライン（同時双方向通信）

コース：ものづくりの仕事のしくみと生産性向上

日程：令和3年2月17日～令和3年3月3日



加藤段ボール株式会社

1. 訓練を利用した経緯・動機をお聞かせください

当社は5年前にオーナー企業からグループ会社になったことをきっかけに、これまでのトップダウンによる運営方式からボトムアップによる運営方式が求められるようになりました。このような変革が求められているなかで、社員の人材育成に関する相談先として候補となったのが、ポリテクセンター千葉の生産性向上支援訓練でした。

2. オンラインで訓練を利用した感想をお聞かせください。

オンラインで各工場と本社、講師をつないで行う訓練は初めてでしたので、最初は不安もありました。しかし、今はオンラインによる訓練実施はメリットが大きいものだと感じています。

これまでの企業内訓練は、各工場の社員を本社に集合させ実施していました。これをオンラインにしたことで、本社までの移動時間や日程調整が不要となり、時間や場所に囚われずに訓練が受講しやすい環境となりました。また、各工場で訓練を受講することにより、少人数で集中しやすい環境を実現することができました。さらに、Teamsのブレイクアウトルームを利用したグループ討議で、実際に訓練に参加しているリアルティを得られました。

3. 訓練を利用した事業主様の声・・・

今回の訓練は初任層を受講対象としたため、訓練内容に5Sの実践に関する宿題を課しました。その結果、新人の視点でしか得られない気づきや疑問が生まれ、ベテラン社員がそれらを説明することにより、自ら再確認できるという良い循環を作り出せました。私も、それらの気づきや疑問を聞き、我々が想像していた以上に受講者が仕事に向き合ってくれていることを知ることができました。受講者は、各自の業務に責任を持つ様になり、生産性向上に努め始めたと感じております。



取締役副社長 加藤芳之 様

4. 今後の抱負をお聞かせください。

現在、小集団活動に力を入れています。それはボトムアップ方式による運営を行っていくためには、現場から改善提案をしやすい環境づくりが必要だと考えているからです。まだ、始めたばかりであるため、手探り状態ではあるものの、中堅層のマネジメント力強化にも生産性向上支援訓練を活用しながら活動を活性化させていきたいです。

5. 訓練を利用した受講者様の声・・・

訓練を通して、各工場の社員と意見交換できたことが非常に有意義でした。他の工場の意見を聞いて、驚いたり共感したり、とても楽しかったです。訓練中に上げた問題点について受講者同士で見直し、改善策を考え、実際に改善へつながったことがとても印象的でした。また、5Sを実践したことで、これまで作業がしづらいついていた環境を変えることができました。これからも、先輩社員から多くのことを学んでいきたいです。（受講者 中島様）



受講者 中島愁斗 様

オンライン訓練は、集合形式のように大勢の前ではなく、画面越しでの意見交換でしたので、発言しやすい雰囲気でした。また、他の人の意見が聞くことができたのは大きな収穫だったと思っています。一方で、他の工場の意見等を聞くときのタイムラグが気になり、聞き取れないこともありました。訓練で学んだ5Sの整理整頓は、現在の業務でも活かすことができているので、このまま継続していきたいです。（受講者 坂野様）



インタビューに協力して下さった皆様

★加藤段ボール株式会社 様★ （段ボール製造業）

創業：昭和39年5月1日

本社(野田工場)：千葉県野田市木間ヶ瀬5367-1

いわき工場：福島県いわき市小名浜字芳浜11-71

須賀川工場：福島県岩瀬郡鏡石町大宮360-18

藤沢工場：神奈川県鎌倉市関谷1718



※訓練は本社、いわき工場、須賀川工場の3ヶ所で実施しました。